

お買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。この説明書は、必ず保管してください。

安全上のご注意 安全にお使いいただくための注意事項を説明しています。必ずお守りください。なお、有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。

警告	死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
注意	軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害の発生するおそれがある場合を示します。

お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

- 注意する
- してはいけない
- 必ず守る

■施工上のご注意



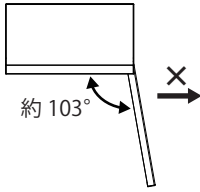

警告	
接地端子を使用して、アース接続を確実に行ってください。感電の原因になります。 <small>アースせよ</small>	
十分な強度のある壁面に確実に固定してください。落下・けが・故障の原因になります。 キャビネットを加工して吊上げなどを行う場合は、集中的な荷重が加わらないように十分な補強を施してください。変形・破損・落下の原因になります。	
電気工事(取付、施工)は有資格者が行ってください。故障・感電・けがの原因になります。 電気工事は「電気設備技術基準」および「内線規程」を厳守してください。故障・感電・けがの原因になります。	

注意									
本製品に落下などの強い衝撃を与えないでください。へこみや歪みが発生し、強度の低下の原因になります。 水抜き孔栓(付属品)を取付けた状態で、運送および底面を下にした状態で引きずらないでください。水抜き孔栓(付属品)が破損するおそれがあります。									
基台などを利用して自立設置させる際は、水平な床面に設置してください。床面が水平でないと扉がひずみ、IP性能を保持することができなくなり、機器の故障・けがの原因になります。 使用するねじなどは指定されたものを使用してください。取付けの際は、適正締付トルクにて締め付けてください。締付けが不十分な場合は、破損・落下・導通が得られないなどの原因になります。また、締付け過ぎの場合はねじ山を破損するおそれがあります。									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">ねじの呼び</th> <th style="text-align: center;">適正締付トルク N・m</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">溶接ナット取付用 ±3点セムス六角ボルト M5×10</td> <td style="text-align: center;">2.0 ~ 2.5</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">±3点セムス六角アースボルト M8×12</td> <td style="text-align: center;">5.5 ~ 7.0*</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">フランジナット M8</td> <td style="text-align: center;">7.8 ~ 13.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ドライバー以外の工具で締付けるねじは 8.0 ~ 13.0N・m</p>	ねじの呼び	適正締付トルク N・m	溶接ナット取付用 ±3点セムス六角ボルト M5×10	2.0 ~ 2.5	±3点セムス六角アースボルト M8×12	5.5 ~ 7.0*	フランジナット M8	7.8 ~ 13.7	水抜き孔栓(付属品)は必ず取り付けてください。雨水が浸入するおそれがあります。基台などを利用して自立設置させるなど、水抜き孔栓の取付けができない場合は別の位置に水抜き孔を設け、既存の水抜き孔はシーリング材を塗布するなどの防水処理を行ってください。 鉄製基板とボデーの導通を取る場合は、必ず六角ボルト M8 突起付(黒色)と対になるように、フランジナット M8 突起付(黒色)(付属品)で固定してください。上記以外の部品組合せで使用する場合は、導通が取れません。また、鉄製基板と接地端子の導通が取れていることを必ず確認してください。繰り返し使用すると突起が磨耗し、導通が取れないおそれがあります。 穴加工した部分は、突起やバリをヤスリなどで確実に除去し、タッチアップペイント(弊社型番:BP81)などで補正を行ってください。錆が発生するおそれがあります。また、穴加工した場合に取付けるパーツはIP性能に合致したものを使用し、保護等級に応じた処置を行ってください。IP性能の保持ができなくなるおそれがあります。 塗替えの際は、戸当たりを外し、戸当たり接触面を脱脂材などで拭き取ってください。戸当たりのゴムおよび表面処理の成分により、塗装をはじくおそれがあります。
ねじの呼び	適正締付トルク N・m								
溶接ナット取付用 ±3点セムス六角ボルト M5×10	2.0 ~ 2.5								
±3点セムス六角アースボルト M8×12	5.5 ~ 7.0*								
フランジナット M8	7.8 ~ 13.7								

■使用上のご注意

警告	
	長期間の使用で取付部(ねじ、ナット)などの傷みやゆるみがないか、定期的に点検してください。傷みがある場合は交換し、ゆるみがある場合は適正締付トルクにて増締めをしてください。破損、落下、所定のIP性能が得られないなどの原因になります。

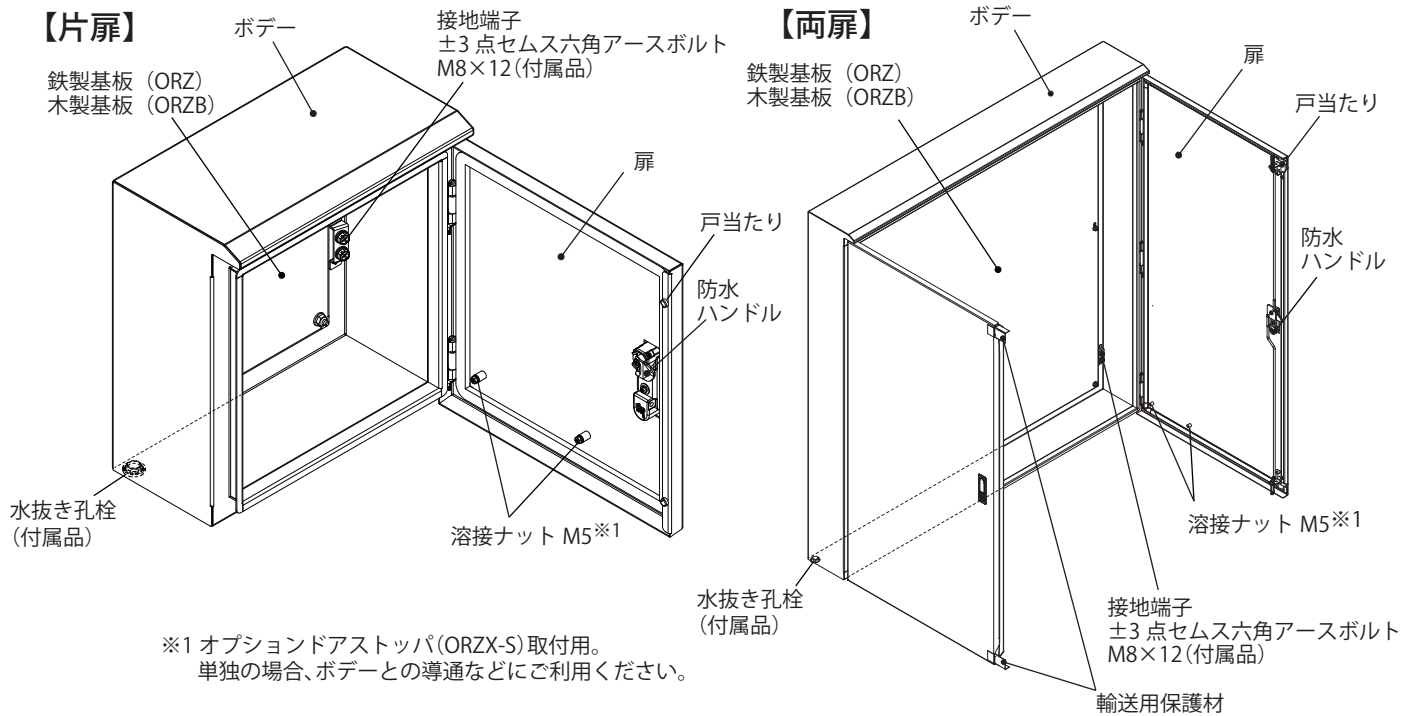
⚠ 注意

 指に注意	<p>扉を勢いよく閉めないでください。 指を挟みけがの原因になります。</p>	<p>強風下では扉を開けた状態で作業を行わないでください。 強風にあおられ、扉の変形・破損の原因になります。</p>
	<p>次のような場所では使用しないでください。 故障・けがの原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高温、高湿となる場所 ・腐食性ガスのある場所 ・振動、衝撃のある場所 ・可燃性ガスのある場所 ・塵埃やオイルミストが多い場所 ・ノイズ（電界、磁界）の強い場所 ・導電性粉塵（カーボン繊維・金属粉など）のある場所 ・有機溶剤のかかる場所 ・塩分を多く含んだ場所 	
	<p>ハンドルのシリンダーにキーを差した状態で、キーに強い衝撃や荷重を掛けしないでください。 キー・シリンダーの破損の原因になります。</p> <p>シリンダーの施錠・解錠位置以外では、キーを無理に引き抜かないでください。 キー・シリンダーの破損の原因になります。</p>	<p>基台などを利用して自立設置させる際は、キャビネット内の機器取付位置や重量などにより、必要に応じ固定部の補強や転倒防止などの処置を行ってください。 転倒・破損・けがの原因になります。</p> <p>ハンドルの施錠・解錠する頻度が多い場合は、シリンダーに定期的に鍵用潤滑剤を塗布してください。 キーの抜き差しが硬くなるおそれがあります。</p> <p>塩害地域などの特殊環境の場所で使用する場合は、定期的にメンテナンスを行ってください。 腐食により落下・けが・故障の原因になります。</p> <p>両扉製品は、左扉の上下部にそれぞれ輸送用保護材が取付いています。設置時は取り外してください。</p>

鉄製基板の汚れやケガキ線拭き取りのご注意

- ・汚れやケガキ線を拭き取る際は、やわらかい布で軽く拭いてください。
 - ・汚れやケガキ線を拭き取る際は、目立たない場所で塗装面が傷まないことを確認してください。
- アルコールやベンジンなどの溶剤をご使用になると、塗装面が傷むおそれがあります。

■各部の名称・仕様



片扉：屋外用 IP55※2(カテゴリー 2) 両扉：屋外用 IP54(カテゴリー 2)

塗装色	ライトベージュ塗装(5Y7/1)	クリーム塗装(2.5Y9/1)
材質	鉄	
取付基板	ORZ : 鉄製基板 2.3mm	クリーム塗装(2.5Y8/2)
	ORZB : 木製基板 15mm	
キャビネット板厚	扉 1.6mm ボデー 1.6mm	
ハンドル	防水平面ハンドル	
扉形式	片扉または両扉	

●付属品

名称	品名記号	ORZ	ORZB
フランジナット M8 突起付(黒色)		1 コ	—
水抜き孔栓		1 コ	1 コ
±3 点セムス六角アースボルト M8×12		2 コ	2 コ
キー(キー No.N200)		1 コ	1 コ
取扱説明書(本紙)		1 部	1 部

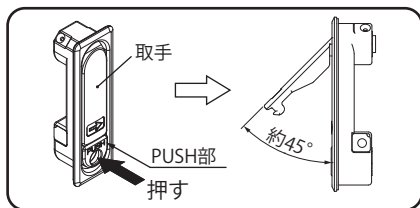
※2 キャビネット内が負圧状態の場合、水抜き孔栓(付属品)は保護等級の判定に含めていません。

負圧状態：冷水の散水などにより、キャビネット内の温度が急激に冷やされ、キャビネット内の圧力が外気圧よりも低い状態

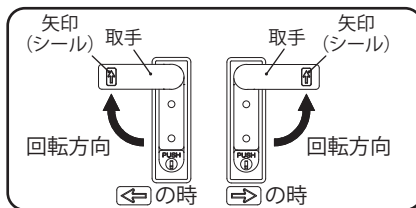
■使用方法

●ハンドルの開閉方法

開け方

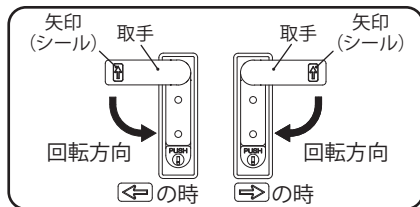


(1) 取手下の PUSH 部を押します。

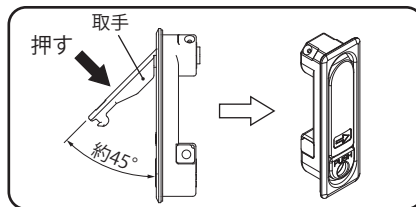


(2) 取手を握り、矢印(シール)の方向へ回し、扉を開いてください。

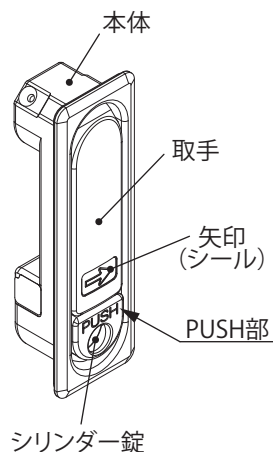
閉め方



(1) 取手を握り、矢印(シール)と反対方向へ回し、扉を閉めます。



(2) 飛び出している取手を本体側に押ししてください。



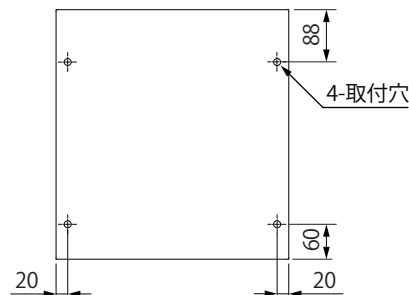
ハンドル詳細

■取付方法

(単位：mm)

キャビネットを設置する際は、ボデー背面に穴加工した後に取り付けてください。

⚠ 注意	
!	<p>穴加工した部分は、突起やバリをヤスリなどで確実に除去し、タッチアップペイント(弊社型番:BP81)などで補正を行ってください。錆が発生するおそれがあります。また、穴加工した場合には取り付けるパーツは IP 性能に合致したものを使用し、保護等級に応じた処置を行ってください。IP 性能の保持ができなくなるおそれがあります。</p>



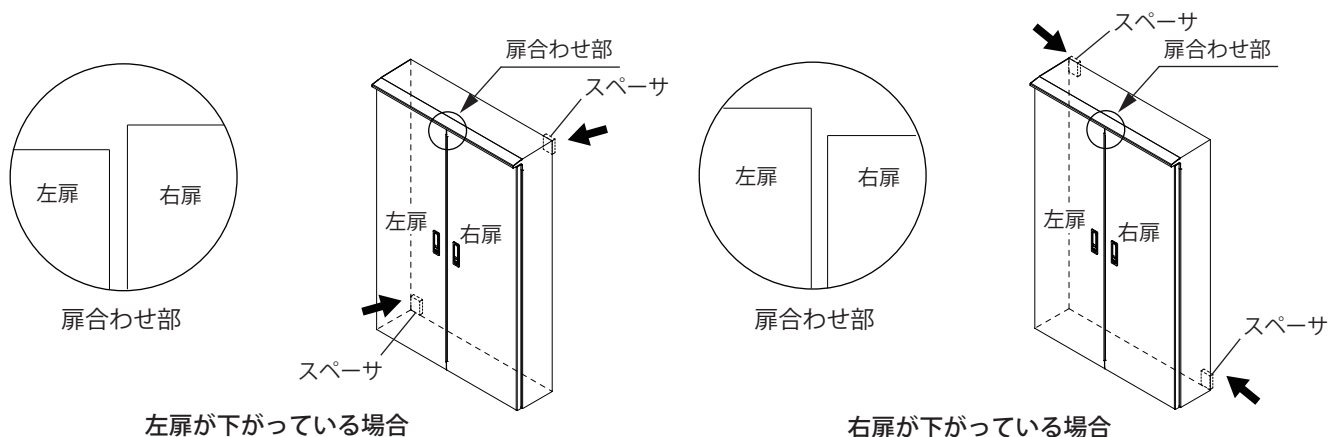
取付穴加工推奨位置

●両扉の段差調整方法

両扉製品を設置した際に設置面が平らでない場合、キャビネットがひずみ、左右の扉に段差が生じることがあります。

下図のような段差が生じた際は、→ のどちらか一方に平座金などのスペーサを背面に入れて調整してください。

ご注意 スペーサは落下しないよう確実に固定してください。確実に固定されていない場合、スペーサが落下し、けがの原因になります。



左扉が下がっている場合

右扉が下がっている場合

⚠ 警告



十分な強度のある壁面に確実に固定してください。落下・けが・故障の原因になります。

■基板取付方法

●鉄製基板の取付方法(対象機種：ORZ)

鉄製基板を取り外し、再度取り付ける際には下記のように取り付けてください。

- 鉄製基板をセットし、フランジナット M8 (銀色) で固定してください。(図 1)

鉄製基板とボデーを導通させる場合は、六角ボルト M8 突起付 (黒色) と対になるように、右下のみフランジナット M8 突起付 (黒色) (付属品) で固定してください。(図 2)

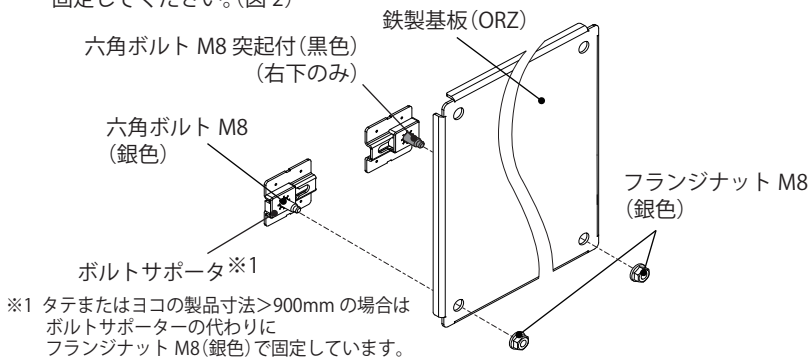


図 1

<鉄製基板とボデーを導通させる場合>

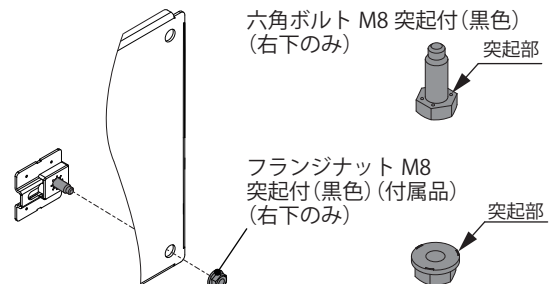


図 2

●木製基板の取付方法(対象機種：ORZB)

木製基板を取り外し、再度取付ける際には下記のように取り付けてください。

- 木製基板をセットし、フランジナット M8 (銀色) で固定してください。(図 3)

※2 ORZB20-1216-2、ORZB20-1414-2 の場合は、ボルトホルダーとボルトサポーターの間にフランジナット M8 (銀色) が1コ追加、ORZB20-1416-2 の場合は2コ追加となります。

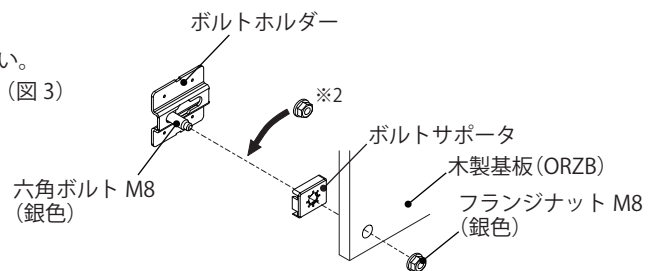


図 3

⚠ 注意



鉄製基板とボデーの導通を取る場合は、必ず六角ボルト M8 突起付 (黒色) と対になるようにフランジナット M8 突起付 (黒色) (付属品) で固定してください。上記以外の部品組合せで使用される場合は、導通が取れません。また、鉄製基板と接地端子の導通が取れていることを必ず確認してください。繰り返し使用すると突起が磨耗し、導通が取れないおそれがあります。

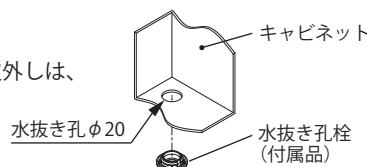


使用するねじなどは指定されたものを使用してください。取付けの際は、適正締付トルクにて締め付けてください。締付けが不十分な場合、破損、落下、導通が得られないなどの原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。

ねじの呼び	適正締付トルク N・m
フランジナット M8	7.8 ~ 13.7

■水抜き孔栓の取付方法

キャビネット外面より、確実に押し込んでください。取外しは、キャビネット内面より押し出して外します。



⚠ 注意



水抜き孔栓 (付属品) を取り付けた状態で、運送および底面を下にした状態で引きずることをしないでください。水抜き孔栓 (付属品) が破損するおそれがあります。

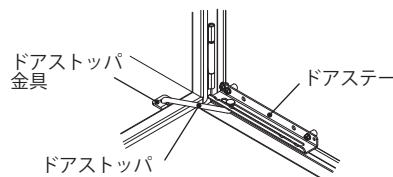


水抜き孔栓 (付属品) は必ず取り付けてください。雨水が浸入するおそれがあります。基台などを利用して自立設置させるなど、水抜き孔栓 (付属品) の取付けができない場合は別の位置に水抜き孔を設け、既存の水抜き孔はシーリング材を塗布するなどの防水処理を行ってください。

■オプション

●ドアストップ【ORZX-S】

扉固定にご利用ください。



お問い合わせ先

ご不明な点がありましたら弊社お客様相談室にお問い合わせください。

TEL (0561) 64-0152

- お客様からご提供いただいた個人情報は、商品の修理やご相談への対応、および情報の提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、グループ各社と共同で利用させていただく場合があります。
- 個人情報はあらかじめ本人の同意を得ないで、第三者に提供することはいたしません。

本製品の故障や瑕疵により、当社の予見の有無を問わず生じた二次損害について、当社は一切の責任を負いかねます。仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

2020年4月

B914233922

SK-130B

NITTO KOGYO

日東工業株式会社

〒480-1189 愛知県長久手市蟹原 2201 番地